

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-023387-00

作成日：西暦2024年1月19日（第1版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

大腸内視鏡検査を受ける患者に対するフェイススケールを活用した思い出し評価に基づく苦痛緩和ケアの効果

2. 研究の目的

大腸内視鏡検査を受ける患者に対する、フェイススケールを活用した思い出し評価に基づく苦痛緩和ケアの効果を検討する。

3. 対象となる方

2020年6月～2022年3月に当院で大腸内視鏡検査、または大腸腫瘍の内視鏡的切除術を2回以上受けられた方。また、前回の大腸内視鏡検査での苦痛の有無や程度の評価（思い出し評価）を患者本人に依頼した方

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、施行検査名、検査施行回数、検査施行間隔、過去の検査施行場所、手術歴の有無と手術名、車で来院の有無、安定剤使用の有無、検査前の苦痛度評価（思い出し評価）と検査後の苦痛度評価

5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院内視鏡検査室に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6. 研究期間

実施許可日～2024年12月31日

7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 看護部 内視鏡検査室 担当看護師 菅原 祥子
〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL：011-681-8111（代表）

研究責任者：手稲溪仁会病院 内視鏡検査室 菅原 祥子